

唐島基智三 （あしきよ） 政治評論家。明治二十九年一月一日廣島縣生れ、

昭和二十一年七月二十日没（一九六一七）。筆名武原敏 （たけ）。昭和二五年東京

帝國大學法學部政治學科卒。翌年國民新聞社入社、政治部長、編輯局

長と兼任。十八年『東京新聞』に轉じ論說委員、理事。戰後八公職追放

處分も二十五年復帰。二十五年退社して政治評論家として活動。また

NHK政治討論會の司會者としても注目を浴びた。

著書『日本活劇』一冊と『木次信正』（昭和十二年四月）『今昔の問

題社』『情報と解説』、『宇垣一成と荒木貞夫』（昭和十二年七月）

『日本の問題社』『情報と解説』、『ちんぴら浪人』（昭和二十八年

十一月）『日本の断面』（昭和二十二年一月）『日本

春陽堂書店』等。

